

「一級河川堂島川（旧淀川）護岸ライトアップ設計等業務」事業者選定委員会
議 事 要 旨

1. 日時及び場所

○プレゼンテーション審査

平成27年9月25日（金曜日）13時15分から17時00分まで
大阪府咲州庁舎37F 特別会議室

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（公募実施要項に記載）に基づき、3名の選定委員がプレゼンテーション審査を行い、1,000点満点で総合評価を行った。

（1名の委員は欠席。あらかじめ委任状と採点を提出）。

3. 審査対象者（応募者）

（受付順）

○パナソニック ES エンジニアリング株式会社近畿支店

○岩崎電気株式会社大阪営業所

○栗本建設工業グループ

○小寺・スタイルマテックグループ

4. 議事概要

・審査方法及び審査基準の確認

（総合評価点が600点に満たない場合は採択しない旨、委員相互に確認）

・企画提案内容について、各提案者が15分間のプレゼンテーションを実施。その後、選定委員から質疑応答を実施。

※主な質問の内容

- ・照明効果について
- ・演出制御について
- ・昼間景観への配慮について
- ・周辺建物照明との関連について
- ・施工の実現性について
- ・樹木ライトアップ、歩道照明改良の考え方について
- ・3工区の船着場・導流堤との関係について

○審査の結果

①最優秀提案事業者 小寺・スタイルマテックグループ

評価点795点（うち品質点788点、価格点7点）、提案価格 11,920,000 円(税抜)

②全提案事業者の評価点（得点順、応募者順不同）

795点（再掲）、783点、704点、544点

③最優秀提案事業者の選定理由

- ・周辺の地域性、歴史性を考慮し、護岸ライトアップの夜間景観における役割を理解した優れた提案であった。

- ・周辺の光景観との調和についても十分配慮され、また、より広域での制御に関しても意欲的な提案であった。
- ・環境に配慮した技術を積極的に取り入れた提案であった。

(審査委員会からの修正意見)

- ・3工区の河川区域内からの機器による、樹木へのライトアップを検討すること
- ・風向風力のインタラクティブ演出について、リアルタイムだけでなく多様な演出を検討すること

5. 選定委員会委員（敬称略、順不同）

所属・職名等	フリガナ 氏名	経歴資格等	指名理由、審査の観点	備考
大阪府立大学 21世紀科学研究 機構 教授	ハシツメ シンヤ 橋爪 紳也	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪府特別顧問 ・大阪市特別顧問 	都市文化や都市景観等の専門家であり、水都大阪のまちづくりに関して識見を有している。また、光のまちづくり推進委員会委員であるので、「水と光の首都大阪」の実現に向けた提案になっているか審議いただく。	議長
<ul style="list-style-type: none"> ・国際照明デザイナー協会日本支部員 ・光のまちづくり推進委員会ライトアップ調整部会委員 ・(株)LPA取締役 	タナカ ケンタロウ 田中 謙太郎	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野美術大学造形学部非常勤講師 ・光のまちづくり推進委員会ガイドライン部会員（府市、経済界、NPO、照明計画専門家等で構成） 	国際照明デザイン等に関して多数受賞されている照明デザイナー。景観照明に関する識見や、大阪の夜間景観づくりに対する理解を有しており、主にライトアップデザインについて審議いただく。	
大阪商工会議地域 振興部 部長	ツツミ シゲアキ 堤 成光		選考過程の公平・公正性を確保するため。また、大阪のにぎわい創出による経済活性化に精通しているため、大阪のにぎわいづくりに関する視点から審議いただく。	